
編集後記

国立女性教育会館研究紀要は、初代編集委員長を天野正子さんが務められ、その後、大沢真理さんに引き継がれました。お二人の編集委員長の優れたリーダーシップと協力委員の方々による公正で慎重な審査によって、質の高い論文が採択され、本誌は、ジェンダーの視点にたった水準の高いジャーナルとしての地歩を確実に築きました。異なる学問研究のカキネを崩して、議論し、交流しあうことを容易にするために、論文の査読、審査の規程は少しずつ修正されて、より公正な基準が整ってきました。特集テーマに関連する毎号の「テーマ論文」は、第一線で活躍の方々によって最新の研究成果が提供され、学際的、国際的なジェンダー研究の地平が示されてきたといえます。

お二人の編集委員長の後を受け、6号より牧野が引き継ぐことになりました。これまでに作られてきた質の高いジャーナルとしての成果を大切にし、より発展させることができるよう努めたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

第6号は「男女共同参画社会と学びの創造」がテーマです。人生85年を生きる時代にあって、世界の政治、経済の展開は急激な速さで足元を揺らします。情報技術の進歩は、旧世代から学ぶという学習の形を根底から崩しています。女性および男性の学びの現実を世界的な視野から見つめるとともに、新しい時代の学びのあり方を検討したいと考えました。今回は、投稿論文は21本（論文12、研究ノート2、実践事例研究7）の応募があり、論文2本、実践事例研究2本が入選となりました。特集テーマに関連して、女性達の参加型の学びをまとめた実践報告が入選したことはうれしいことです。

次号は、「雇用・福祉・ジェンダー」がテーマです。多くの投稿をお待ちしています。

紀要編集委員長 牧野カツコ

国立女性教育会館研究紀要 第6号

2002年9月30日 発行

編集・発行

独立行政法人 国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町大字管谷728
TEL 0493-62-6711 FAX 0493-62-9034

制作・印刷

株式会社 玄工房

〒112-0033 東京都文京区本郷3-2-7 本郷中井ビル8F・9F
TEL 03-3815-9276(代) FAX 03-3815-9275